

令和4年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	22	学校名	大字陀高等学校
----	----	-----	---------

1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	ケア帽子寄贈活動
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	普通科ライフクリエイイトコース3年(13名)が専門科目「生活と福祉」における実習として実施。お互いを大切にし、一緒に支え合って生きていく福祉社会の創成および地域への愛着を深め地域貢献を行うとともに、活動を通して人としてのあり方や命の大切さを学ぶ。
連携・協働相手	済生会中和病院
地域と共有している目標・課題等	お互いを大切にし、一緒に支えていく福祉社会の創成。地域への愛着を深め地域貢献を行うとともに、活動を通して人としてのあり方や命の大切さを学ぶ。
取組・活動の内容(生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など)	
<p>「生活と福祉」の授業で「がん」について学習し、健康と命の大切さを学ぶと共に、がん患者に対する正しい理解を深め、医療用ケア帽子の開発・製作に取り組んだ。今年度も実習で製作した医療用ケア帽子を済生会中和病院を通じて、抗がん剤を投与することで闘病されている患者さんに寄贈した。病院のスタッフより、がんの現状や患者の治療法について話を聞き、学びを深めた。</p>	

2. 事業の成果と課題

<p>医療用ケア帽子の製作を通じて、「命の大切さ」や他者への「思いやり」のこころを育むことができた。また、毎年患者様からいただく感謝のお手紙は、活動する生徒たちの励みとなっている。今後も病院の方から「がん」についての現状を学び、健康や命の大切さへの認識や、がんに対する正しい知識を深め、この活動を宇陀高校へも繋いでいきたい。</p>
--

